



*** ねんちょう だいたぐみ・ゆりぐみ ***

かいがでは、おおきながようしいっぱいにじぶんのかおとからだをかきました。また、いろいろないろのえのぐをつかってかおやようぶくにいろをぬりました。

せいさくでは、かみねんどでじぶんのすきなものやすきなせかいをつくりました。りそうのかたちにするこことやこまかくいろをぬることにむちゅうになりながらとりくみ、ひとりひとりのくふうがたくさんつまったさくひんになりました。

